



公益財団法人SAJ スマイル通信

No.28 2011年 9月号

公益財団法人
School Aid Japan
〒144-0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

「陸前高田市復興街づくりイベント開催」

8月27日、28日と復興市としては最大級となった陸前高田市復興街づくりイベント「街おこし、夢おこしきてけらっせあ。」が開催されました。公益財団法人 School Aid Japan (S A J) は、このイベントで後援として、街おこしゾーンにあたる、街並み再現に関する企画及びブースの設営と夢おこしステージによる、オープニングセレモニー、各発表会の企画及び舞台等の設営、特別展会場でのプログラムの企画及び会場設営を行う活動を行ってきました。これらの設営費用については、陸前高田市復興街づくりイベント指定寄附制度として、企業や団体、個人のみなさまからの寄附を中心にまかないとしました。商売の再開を考えていた店主、そしてまたあの店で買い物をしたいと思うお客様、そして鎮魂の3つの目的をもって運営してきました。おかげ様で、地元店舗75店、全国から応援店舗27店、その他NPO等10ブースと100店舗を越えました。また両日で来場者数は17500名、ボランティアも両日で600名となり、復興市のイベントとしては最大級となりました。規模の成果以上に、皆さんの笑顔があちらこちらで見られ、そして再会を喜び、時に涙もありました。会場は、とてもあたたかく、再会の笑顔と喜びの涙があふれた二日間でした。事務局長住田が出店していただいた店主さんに今の生活と出店の感想を聞きました。

1 熊正青果店 (60代主人)

被災する前は、野菜の移動販売を夫婦で40年間していた。お得意さんは海辺の街の人が中心で、保育園・食堂にも卸していた。地震の後、津波がくると聞いたので急いで車で山に逃げた。途中家によって女房が毛布を1枚取って車に乗って逃げ、振り向いたら家がなかった。津波にのみ込まれた後だった。今は、避難所から仮設住宅に移って生活している。保育所が再開されたので野菜を納めているが、海辺の街はなくお客様が何処にいるかもわからない。今日、この店で地元の人や以前のお客さんに会うのを楽しみしている。出店して良かった。



熊正青果店店主と奥様

2 やぶや (そば店・30代3代目主人)

海岸通りでそば屋をやっていた。店舗兼自宅は、15mの津波に流された。父親も津波にさらわれた。遺体が見つかったので、ほっとしている。今は仮設住宅に入って、アルバイトをして

生活している。早く店舗を再開したい。被災の後、朝市と復興祭に出店した。今日で3回目になる。地元の人に食べてもらいたい。 ばらばらになってしまった地元のお客さんに会えるのが楽しみだ。

3 ヤマニ醤油（株）（30代社長）

海の近くにあった家も工場も石倉も全て津波で流された。800坪あった土地は、全て瓦礫に埋まってしまった。津波の翌日、瓦礫になった石倉の跡から泥に埋まっていた、秘伝の醤油の作り方の綴り（本）や台帳などを見つめた。10日間ほど避難所にいたが、父の看護もあり花巻の女房の実家に行った。社員の生活もあるので、1ヵ月前から花巻にある醤油工場の一部を借りて、秘伝の醤油作り始めた。社員が無給で働いてくれる。「人の和が大事」と日々感じている。今日のイベントで初めて売り出した。1日200本しか売れる醤油が無いのに、この大行列に驚いている。皆「ヤマニさんに会いに来たよ！」と、言ってくれるので、先代が大事にしていた「人とのつながり」を改めて感じた。先代は「一軒一軒、御用聞きをして、お客様と距離の近い関係」を作ってきた。スーパーストアが取引に来たが、先代は「醤油は家族をつつむ大事なもの」と断って、効率の悪い御用聞きに徹してきた。ここに「ヤマニらしさ」があると思う。これからは「工場もない。商品もない。」ゼロからの出発だが、「ヤマニには人のつながりがある」。山の上のはあちゃんが「ヤマニの醤油がほしい」と言ったら「山の上のまで届ける」。「ヤマニらしさ」を守っていく。今のお客さんに「ヤマニの醤油を届ける事」を、当面の目標にしている。今日も社員がボランティアで働いている。お客様からは「あんたが頑張らなくてどうする！」と励まされる。「ヤマニ醤油が戻ってきた！ 嬉しくて何も言えない」この大行列は「人のつながり・ヤマニらしさ」と改めて感謝している。



やぶやそば店に出来た行列



ヤマニ醤油の皆様

公益財団法人 School Aid Japan お振込先（災害支援を除く）ご案内

公益財団法人 SAJ へのお振込みは

郵便局 00140-5-345903 または 三井住友銀行 蒲田支店（普）4353626
口座名：公益財団法人 School Aid Japan（コウエキザイダンホウジンスクールエイドジャパン）
※災害支援の口座についてはホームページをご覧下さい。

100円サポーター新規加入ありがとうございました（順不同）

【ワタミフードサービス㈱】「和民」JR宇都宮東口店 南海難波駅前店 亀戸丸八通店 08-ステーション川崎店
平塚店「坐・和民」函館五稜郭店 博多都ホテル店 中野北口店 目黒東口駅前店 湘南台西口店 横浜西口店
「わたみん家」新居浜店 新大久保店 三軒茶屋駅前店 郡山駅前店 有楽町日比谷口店 伊勢原駅南口店
国分店

【ワタミ手づくりマーチャンダイジング㈱】越谷センター 関西センター 奈良センター
募金箱回収ありがとうございました（災害募金箱を除く）（順不同）

【ワタミフードサービス㈱】「和民」秋葉原昭和通駅前店 飯能北口駅前店 池袋メトロポリタン通店
原宿明治通店 JR横浜店 「坐・和民」中野北口店 南草津駅前店 「わたみん家」石川町南口店
「ゴハン」三軒茶屋店【小野㈱】【㈱赤門】【㈱ココロプロジェクト】

募金箱の回収は郵便局や銀行での振込みあるいは、School Aid Japan への持参にて承ります。
募金箱の新規設置や交換、School Aid Japan の活動に関するご意見、ご質問は
お気軽に School Aid Japan 事務局までお問い合わせ下さい。